

レジ袋辞退率について ～わかやまノーレジ袋推進協議会～

事業者、市民団体、行政で構成する「わかやまノーレジ袋推進協議会」では、ごみの減量、県民の環境意識の高揚等を図るため、レジ袋無料配布中止をはじめ様々な手法でレジ袋削減に取り組んでいます。

このたび、平成31年2月から令和2年1月末までの期間におけるレジ袋辞退率について、参加事業者からの報告を取りまとめましたので、下記のとおりお知らせします。

○ レジ袋辞退率（平成31年2月～令和2年1月）

取組	辞退率	（事業者数・店舗数）	（参考）目標
（A）無料配布中止	88.0 %	（12業者 61店舗）	80%
（B）その他の取組	19.3 %	（22事業者 481店舗）	20%

※「（A）無料配布中止」・・・店頭でのレジ袋の無料配布を取りやめる取組
 「（B）その他の取組」・・・レジでの声かけや啓発ポスター掲示等によるレジ袋削減の取組

※レジ袋辞退率は、各事業者の報告をもとに集計しています。
 ※括弧内の事業者数・店舗数は報告のあった事業者・店舗の合計です。両方の取組を行う事業者はそれぞれで集計しており、3事業者は重複しています。
 なお、把握が困難で算出できない等の17事業者は上記辞退率には含めていません。

（参考1）

協議会参加事業者数	48 事業者	671 店舗
うち、（A）無料配布中止	13事業者	62店舗
うち、（B）その他の取組	38 事業者	609 店舗

（令和2年1月末現在）

（参考2）

（B）「その他の取組」の具体例

- ・レジにて声かけ運動、エコポイントの付与
- ・マイバッグの積極的な販売
- ・適正サイズのレジ袋使用
- ・啓発ポスターの掲示 など

